

群馬工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	科学英語B	
科目基礎情報							
科目番号		78		科目区分		一般 / 選択	
授業形態		授業		単位の種別と単位数		学修単位: 1	
開設学科		環境工学専攻		対象学年		専2	
開設期		後期		週時間数		1	
教科書/教材		英語モードが身につくライティング					
担当教員		伊藤 文彦					
到達目標							
英文法を理解できる。 科学に関する英文を読み、内容を理解することができる。 英文を執筆することができる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
grammar		英文法をよく理解している		英文法をある程度理解している		英文法を理解することができない	
reading		科学に関する英文を十分に理解することができる		科学に関する英文をある程度理解することができる		科学に関する英文を理解することができない	
writing		自己の考えをよく表現できる		自己の考えをある程度表現できる		自己の考えを表現できない	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要		grammar---英文法の重要事項を確認する。 reading---単語・熟語・英文法の知識を有機的に結び付けて英文を読む訓練を行う。 writing---表現力を培う。(この一環でspeakingの練習も行う)					
授業の進め方・方法		授業では教科書およびプリント教材を使用する。 主に、科学的内容を扱った英文を読む。 特別研究と継続的な連携を計りながら取り組む。 特別研究で実施している工学系学術論文（英語論文）の輪読にあわせて、課題提出や英文と日本語表現との違いなどを講義して研究を遂行できる資質を育成する。					
注意点		英語力が伸びるか否かは、教員の情熱・テキストの良さ・学生の主体性で決まる。まず学生は主体性を持って学習してほしい。英和・和英辞典を持参すること(スマートフォン不可)。授業進度によっては英文を執筆する訓練も行う。本科目は学修単位なので、授業時間30時間に加えて、自学自習時間60時間が授業の前後に必要となります。具体的な学修内容は毎回の授業における予習と復習です。 High English proficiency will be yours by virtue of daily continious practice.					
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	introduction, fast writing practice, listening practice		icebreak. improve writing skills		
		2週	voc size test, science English		語彙調査。研究内容を英語で表現する		
		3週	science English, speaking practice		研究内容を英語で表現する; want to do-pattern, want 人 to do-pattern		
		4週	Kepler's Laws		comprehend reading material		
		5週	Kepler's Laws, speaking practice		comprehend reading material, think that-pattern		
		6週	その他(数学、医学、文学、社会問題など)		comprehend reading material		
		7週	その他(数学、医学、文学、社会問題など), speaking practice		comprehend reading material, gerund-pattern		
		8週	review. 日本語と英語の違い, speaking practice		今までの復習など, many/few/so that;/ past participle modifying noun clause-pattern		
	4thQ	9週	1-2 paragraph essay		improve writing skills		
		10週	1-2 paragraph essay		improve writing skills		
		11週	vaccination, speaking practice		comprehend reading material, relative pronoun (who)		
		12週	vaccination		comprehend reading material		
		13週	earthquake, speaking practice		comprehend reading material, relative pronoun (which)		
		14週	earthquake		comprehend reading material		
		15週	final exam		既習の学習事項の確認		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。		3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。		3	
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。		3	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。		3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。		3	

				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場 面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100
基礎的能力	80	0	0	0	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0